☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　２０１９

毎日新聞　平成３１年４月１２日（金）

氷上西高生30人 背筋伸ばし座禅

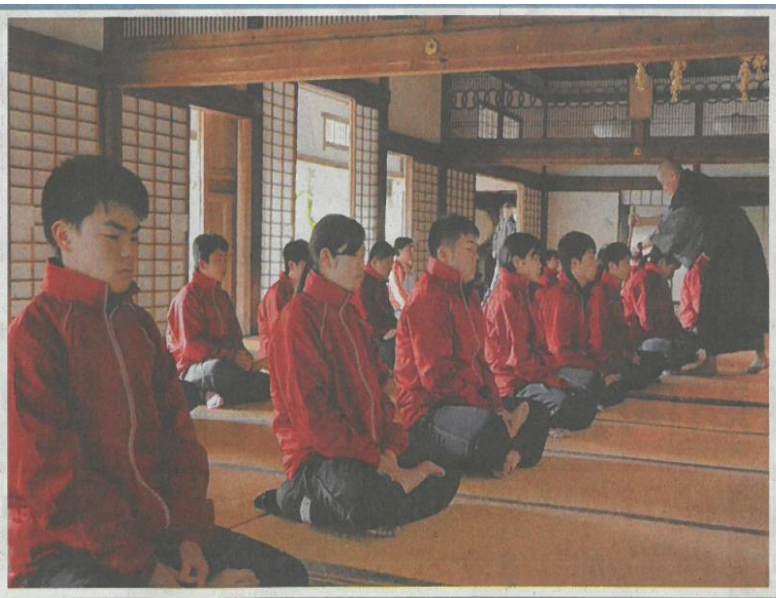
丹波・高源寺

県立氷上西高校の1年生30人が11日、丹波市青垣町桧倉の臨済宗の古刹（こさつ）・高源寺で約1時間座禅に取り組んだ。山本祖登住職は「今日の姿勢が高校生活の3年間に通じる。どう取り組んだか自分に問いかけてほしい」と生徒に訴えかけた。

2005年度から続く同校の恒例行事。生徒らは背筋を伸ばして1メートル先の畳を半眼で見て、吐く息を数えることに集中するなどの指導を受け、神妙な表情で座禅に入った。

山本住職は生徒の間を回りながら、何度も「吐く息の数を数えることに集中して」と呼びかけ、乱れた生徒の背中や肩などを警策で正していた。

村上朗介（ろうすけ）さん(15)「前半は足も痛く時間も長く感じたが、後半はそうでもなかった。集中できていたのだと思う」と話していた。【丸井康充】



真剣な表情で座禅に臨む生徒たち。右は生徒の姿勢を正す山本祖登住職＝丹波市青垣町桧倉の高源寺で